一万人の世界建築家展

宮城地域会の情報はこちら

http://jia.sblo.jp/

http://www.10000architects.com/?jp

J | A宮城地域会では、東日本大震災の被災直後から、 初期災害復旧支援活動として応急危険度判定・被災住宅相談に 始まり、応急仮設住宅の提案・建築、現在では復興まちづくり の組織運営やカフェの立ち上げ等、被災地再建のための様々な 手法を実践しています。

### 初期災害復旧活動

応急危険度判定·罹災度判定業務、 被災住宅相談·JIA個別相談等

- 3.11 震災発生直後東北支部災害対策本部設置 同時に宮城・岩手・福島各地域会に災害対策部設置
- 3.12 宮城県建築宅地課と協議、JIAとして支援要請を受ける
- 3.12 3.12~福島県新地町他11市町村の応急危険度判定の開始
  - 3.15~仙台市·大崎市、3.25~亘理町、4.13~女川町、4.15~東松島市 3.24~名取市RC造公共建築津波被害調查、4.04~名取市罹災度判定業務
- 4.01 仙台市被災住宅相談開始
- 4.01 JIA東北支部にJIA宮城被災建物個別相談窓口設置 07~亘理町、4.20~東松島市、その他岩沼市・山元町に参加 初期災害復旧支援活動(調査・相談)に延1168名の会員が参加







## 復興・まちづくり vol.1

石巻市復興まちづくり拠点立ち上げ

石巻市復興基本計画策定業務の協力依頼により、代表者 会議、WG、有識者会議などを行い震災復興基本計画案 を作成しました。さらに、建築家や大学関係者、石巻の 市民が中心となって、石巻の未来に向けたまちづくりを 考える場「石巻まちカフェ」を開き、運営しています。







オーブニングイベント 2011. B. 19(sun) 12:00~ an Demokratic 1

### 復興のための「まちづくり勉強会」、 復興支援関連フォーラム等の開催

わが国は過去に多くの震災を経験し、その度に色々な 立場の方々がそれぞれに復興に尽力されてきました。 いま私達は何をどうするべきか。

宮城地域会では、4.14の第1回を皮切りにこれまで9回、 阪神淡路大震災、中越地震、浸水被害等を経験してきた 各分野の専門家を講師に、過去の事例に学ぶための勉強 会を開催しています。

また、宮城総会や東北フォーラムにおいても震災復興の ための講演会やパネルディスカッションを行いました。



## 復興・まちづくり vol.2

名取市閖上復興・まちづくりを考える会

名取市閖上では、閖上復興・まちづくりを考える会 に協力し、ワークショップ、会議等を経て復興計画 案を作りました。さらに、閖上まちカフェをオープ ンし、閖上住民の休憩所やコミュニティの場、復興 のプラットホームとして活用してもらい、閖上の方 方をサポートしていきたいと考えています。







●:初期災害復旧活動地域

### 南三陸町 応急仮設住宅

甚大な被害を受けた 南三陸町の応急仮設 住宅として、地域地 工型の木造仮設住宅 を計画、提案しまし



### 産直木造住宅による 地域コミュニティ再生プロジェクト

JIA宮城復興支援委員会と 宮城大学佐久間研究室により、 産直木造住宅による地域コミュ ニティ再生計画、復興まちづく り木の家マニュアルの作成を行 いました。

また、各建築家達により、戸建 住宅モデルプラン集、戸建住宅 の集合配置よるコミュニティー 再生、木の家コレクティブハウ ジング、コレクティブな復興ま ちづくりなどを提案しています。



# 復興・まちづくり vol.3

復興非営利団体 わたり・あらはま

被災者自らが地域復興のために立ち上がった、復興 非営利団体 わたり・あらはまの活動へ協力し、県か ら高台移転が提案されている当地区の、市民による 震災復興提案を行っています。





